

1-③ 果樹等農業経営者の経営力アップ（鹿本） ～売り上げ100万円アップを目指す～

- ① 活動期間：平成20年度～22年度（2年目）
- ② 対象：鹿本農業協同組合青年部植木支部果樹部会

③ 現状及びニーズの把握

近年の農業を取り巻く情勢は、経済のデフレ傾向や輸入農産物の増加により農産物価格の低迷等がつづいており、厳しい状況にある。このような中で、売り上げを伸ばすためにはまず農業者自ら農業経営（収入・支出及び労働力等）の実態把握を行い、生産から販売までの営農ビジョンを描き、その実現に向けた計画・実行・評価ができる経営力アップが必要とされている。

※経営力アップの定義

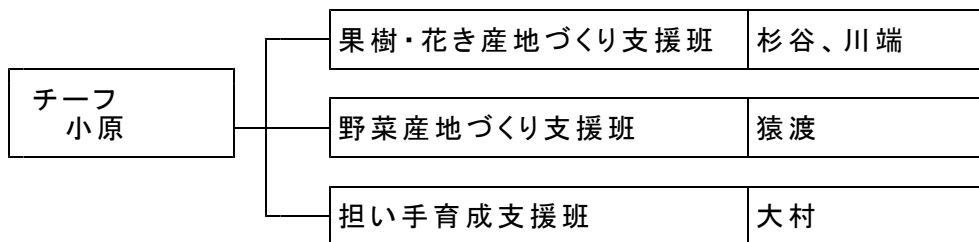
経営資源（ヒト、モノ、カネ）の現状を把握し、あるべき姿へ近づくこと

④ 到達点における普及対象の姿

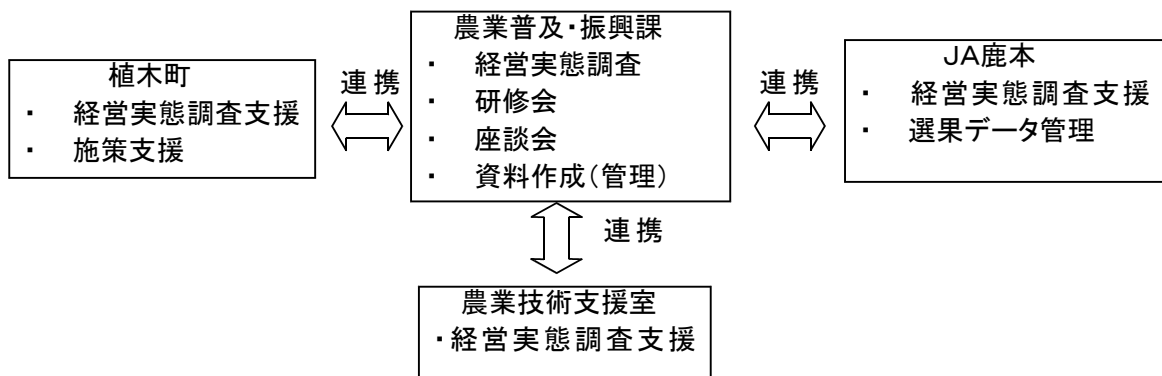
対象であるJA鹿本青年部植木支部果樹部会18戸が、個々の経営実態を把握し、JAや町等関係機関との連携を踏まえて営農ビジョン実現に向けて農業経営スキルを磨きながら、3年後個々の売り上げ100万円アップを達成する。

⑤ 普及指導等の内容

（ア）課内の活動体制



（イ）関係機関との推進体制



（ウ）普及指導内容

- ・ 経営実態把握による課題明確化及び課題解決の検討
- ・ 個別営農ビジョン進捗状況確認及び検討

⑥ 活動の結果及び成果

- （ア）経営実態把握による課題明確化及び課題解決の検討（写真1、2参照）
 - ・ 青色申告書を中心とした経営診断の意義を訴えてきたことによって経営診断農家が9戸となり、徐々に自分の経営内容に興味を持ち出してきた。
 - ・ 主な経営診断の結果として、生産性・収益性より安全性に個々の違いが見られた。

- ・経営診断結果の悪かった人は労力の配分に問題があった。解決策として、労働時間のシミュレーションを行い、次年度の作付け体系の労働配分の提案を行った。

(イ) 個別営農ビジョン進捗状況確認及び検討

○夢実現目標設定用紙(写真3参照)の進捗状況を確認するために年間2~3回自宅や園地に赴いた(写真4参照)。

○営農ビジョンを作成のための夢実現目標設定用紙を記入した14人の進捗状況は以下のとおり。

- ・夢実現目標設定用紙記入者 14人
- ・ " 確認者 11人(品目変更等により3名未実施)
- ・目標達成者 3人
- ・目標未達成者 8人

○目標達成者の特徴

- ・自己分析で常に○の状態にいるように心掛けている人である(表1、2参照)。
- ・行動計画を90%以上実行し、また基本管理を徹底していた人である(写真5、6参照)。

○経営力が高い人の特徴

- ヒト: 自己分析で○(表1参照)の状態にあり、明確な目標を持ちながら、基本を徹底してやり遂げる人である。
- モノ: 得意な品目を労働力に応じた適正規模面積で栽培している人である。
- カネ: 不測の事態等に備え、現金を持っており、大きな投資が必要なときは資金制度をうまく活用している人である。

○経営力アップのポイント

- a: 青色申告書等の数字と夢実現目標設定用紙等の文字で客観的に我が家と自分の現状把握
 - b: 具体的な目標を数字と文字で我が家と自分のあるべき姿を描く
 - c: 数字と文字で現状とあるべき姿の差を考え、行動計画に落とし込む
 - d: 計画を実行する
- a~dを常に繰り返すことが経営力をアップするポイントであると考えられる。

○成果

2年間で売上100万円アップを目標に活動を展開してきたが、経済不況等の外部要因が大きく作用し達成できなかった。しかし所得400万円アップの農業経営者が1人おり、それは上記した「経営力が高い人の特徴」と「経営力アップのポイント」を押さえた人であった。

⑦残された問題点と今後の方向

支援対象組織であるJA鹿本青年部植木支部果樹部会員からの声で「厳しい農業情勢の中、主体性を持った経営者になるために経営診断の重要性、必要性を認識した。継続した支援をしてほしい」との要請を受けている。



JA鹿本青年部植木支部
果樹部会長 谷口 誠一氏

コメント

経営診断は我が家のヒト・モノ・カネの動きを数字で客観的に把握でき、経営の現状把握に大変役立っています。また、夢実現目標設定用紙も我が家の目標とその計画を文字に落とし込むことで、今何をやるべきかが明確になりました。

しかし、目標としていた売り上げ100万円アップはデフレ経済等の中で達成することができませんでしたが、今回支援していただいたことを糧に経営力アップに向けて頑張っていきたいと思っております。

写真 1 (個別経営診断)



写真 2 (経営診断の重要性を会員に説明)



写真 3 (記入された夢実現目標設定用紙)



写真 4 (夢実現目標設定用紙をお互に確認)



写真 5 目標達成者 (左) 目標未達成者 (右)



写真 6 目標達成者の行動計画実施状況

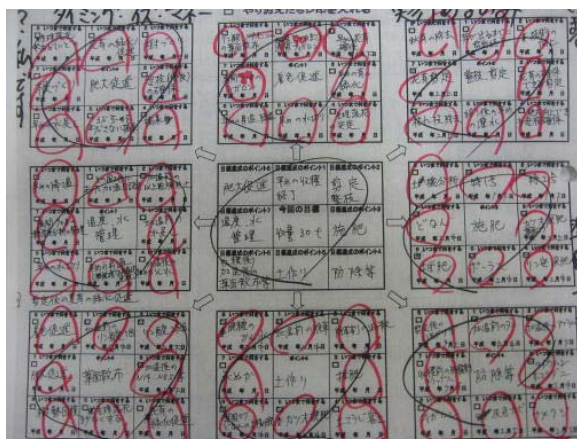


表 1 自己分析○

自己分析○の主な項目(解決策)	
心	<ul style="list-style-type: none"> ・活を入れる ・自問自答する ・主体的に動く ・仲間や周りの意見を取り入れる ・自信を持つ ・目標を立てる ・忍耐力を強く
技	<ul style="list-style-type: none"> ・基本管理の徹底 ・謙虚に仕事 ・常に勉強 ・変化を見逃さない観察力
体	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃の食事管理 ・睡眠時間の管理 ・自己管理
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や仲間とのコミュニケーションの充実 ・常に感謝 ・良く笑う ・走る ・うまく親を使う ・ひたすら謝る

表 2 自己分析×

自己分析×の主な項目(問題点)	
心	<ul style="list-style-type: none"> ・他人や環境のせいにする ・あきらめる ・自分を見失う ・目標が不明確 ・自信がない
技	<ul style="list-style-type: none"> ・段取り不足 ・労力配分ができてない ・畑ごとの収量、品質のデータがない
体	<ul style="list-style-type: none"> ・体力不足 ・寝不足 ・病気になる
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・家族との団らんが少ない ・家族と意見が合わない